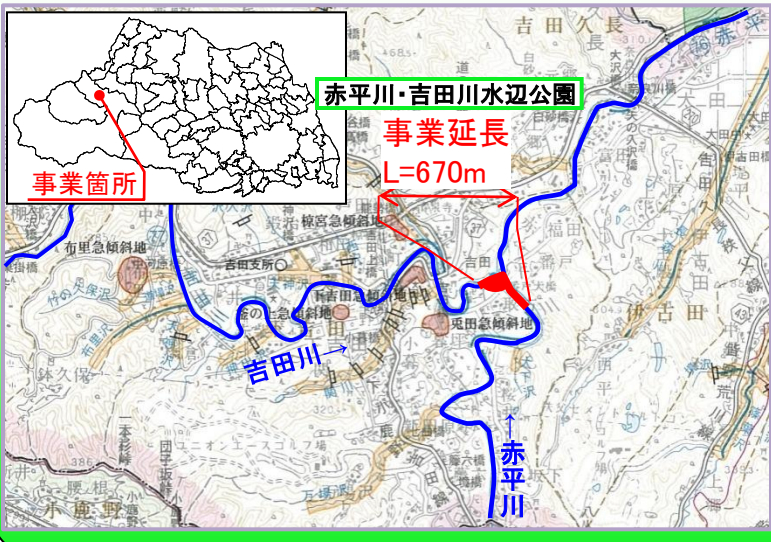


位置図



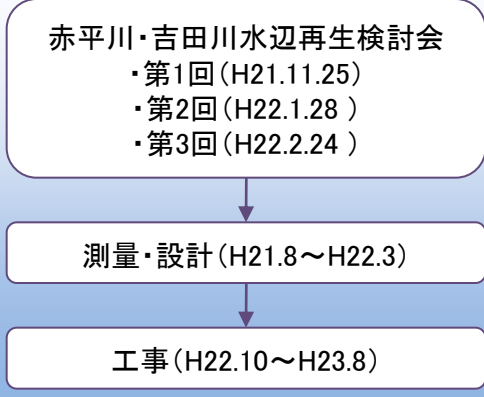
事業概要

開始年度	平成21年度
事業延長	L=670m
事業内容	護岸工(石張工) L=1,000㎡
	護岸工(石積工) L=600㎡
	階段護岸 3箇所
	遊歩道 L=1,000m
	多目的広場 A=1,100㎡
	憩いの広場 A=4,800㎡

地域の声

朝夕の散策ができるようになった。
ヒメボタルの生息地が整備された。

事業経緯



検討会メンバー
下吉田町会、取方桜井町会、
本町区、取方区、秩父愛鳥会、
ほたるの郷の会、
秩父市、県



検討会の様子

地域活動
・川の国応援団美化活動団体が年1回以上清掃活動を実施

整備の状況



整備前

堆砂が多く雑草が繁茂して近づきにくい(H21.10撮影)



整備後

階段護岸を整備し水辺に近づきやすくなった
人々が集い憩える広場を整備した(H23.7撮影)

整備テーマ
ポイント

水際に近づける場所の創出と 見どころを活かす整備

- ポイント①: 水際に近づきやすい階段護岸の整備
- ポイント②: ヒメボタル生息地や湧水の池など土地の特色を活かした整備
- ポイント③: 見どころを回遊できる散策路の整備

★: ビューポイント

イベント等に活用できる憩いの広場

ソメイヨシノの植樹や憩いのベンチを配置。イベントにも利用できる「憩いの広場」と「多目的広場」を整備しました。さらに住民等で管理する花壇スペースを設置しました。



水辺に近付ける階段護岸

階段を整備し、安心して川へ近づけるように水辺へのアクセスを確保しました。



ビューポイントを回遊できる散策路

ヒメボタル生息地、湧水の池、テントウ岩、トサン淵と、見どころ盛りだくさんの水辺空間をもれなく回遊できる散策路を設けました。



平面図

テントウ岩

階段護岸

赤平川

トサン淵



ヒメボタルを観察できる散策路

この付近の竹林には、人里では珍しい、陸生のヒメボタルが生息しています。竹林では間伐を行いヒメボタルの生育に適した環境を整備するとともに、観察広場や遊歩道を設けました。



生物の生息に配慮した湧水の池

自然の湧水を利用した池をはじめ、水棲生物や野鳥の憩いの場を整備しました。



横断図

A-A'

憩いの広場

多目的広場

階段護岸

